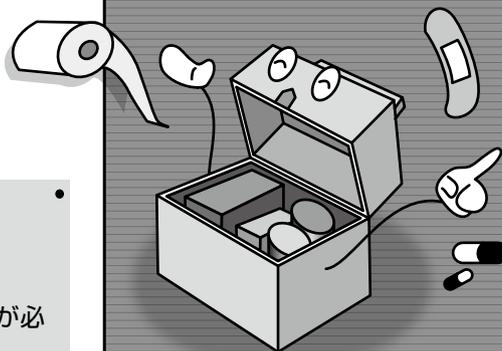


# もう一步踏み込んで理解したい人のための 知財救急箱

## 第9回 英語を使った知財実務のポイント（前編）

知財実務においては、英語の「読・書・聞・話」の全てのスキルが必要です。今回・次回の知財救急箱は、英語を使った知財実務のポイントをQ&A形式で説明します。



エスキューブ国際特許事務所  
所長 弁理士 田中 康子  
(東知研会員)

知財実務に携わる皆さんは、企業・特許事務所・大学等の所属にかかわらず、英語の特許明細書や文献を「読む」、英文レターやメールを「書く」ことを日常的にこなしていると思います。さらに最近では、海外拠点で現地の知財スタッフを採用する、あるいは国内拠点で英語を母国語とする人材を採用する事例が増えているようです。そうなると、読み書きだけでなく、英語を「聞く」「話す」頻度も増えてきます。また知財実務において使用する言葉は特殊で、対応する英語を探すのも一苦勞。そこで、英語を使った知財実務のポイントについて、「もう一步踏み込んで」考えてみましょう。

## 1. 現地代理人来訪

Q1-1：来月、米国代理人が打ち合わせのために来訪します。

名刺交換の後はどんな話をすればいいのでしょうか？

挨拶の後は、日本のビジネスでも少し世間話をしてから本題に入ることが多いですね。単なる無駄話ではなく、緊張を解いて場を和ませ、その後の仕事をよりスムーズに進めるために重要なステップです。英語では、「緊張を解いて場を

和ませる」ことをアイスブレイキング (ice breaking) といい、世間話はスモールトーク (small talk) といいます。

### (1) 挨拶と名刺交換

Sato (S) : (exchanging business cards) Hiroshi Sato, nice to meet you. 初めまして、佐藤広です。

Bates (B) : Steve Bates, nice to meet you, Mr. Sato. 初めまして佐藤さん、スティーブ・ベイツです。

自分の名前を紹介しながら名刺を交換するのは日本と同じです。むしろ日本流の名刺交換の習慣がグローバルに広がったようですね。このとき、しっかりと相手の名前の読み方（発音）まで確認しておくようにしましょう。読み方が分からなければ、「How do you pronounce your name?」のように尋ねます。そしてベイツさんがしているように、いったん名前を聞いた後は、話しかけるときに「nice to meet you, Mr. Sato」のように名前を言うのがグローバル式、特に欧米式です。相手の名前を覚えるという意味もありますので、日本人との名刺交換の場合も習慣にするといいと思います。

図表1 スモールトーク

Sato : (exchanging business cards) Hiroshi Sato, nice to meet you.

Bates : Steve Bates, nice to meet you, Mr. Sato.

Sato : Have a sheet please, Mr. Bates. Thank you for visiting us today. When did you arrive in Tokyo?

Bates : Well, I arrived the day before yesterday.

Sato : How was your flight?

Bates : It was good. It's a long flight as you know, but at least I could enjoy watching some movies.

Sato : That's great. I like watching movies in a plane, too. How frequently do you visit Japan?

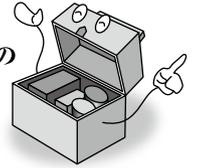
Bates : Once, or twice maybe, a year. This is the second visit this year. It's a nice location, by the way.

Sato : Thank you, it is very convenient place to commute and I like it.

Bates : How long does it take to the office from your place?

Sato : About 40 to 45 minutes. Well... as you suggested, we are thinking to have an interview with the USPTO examiner on the outstanding office action...

もう一步踏み込んで  
理解したい人のための  
知財救急箱



(2) 着席を促し軽いトークを始める

S : Have a seat please, Mr. Bates. Thank you for visiting us today. When did you arrive in Tokyo? ベイツさん、どうぞおかけください。今日はお越しいただきありがとうございます。東京にはいつ到着されたのですか？

B : Well, I arrived the day before yesterday. えーと、一昨日着きました。

ここで佐藤さんのセリフは、着席を促し、軽いトークの口火を切るための決まり文句です。便利な言い回しですので、反射的に言葉が出るように練習しておきましょう。

(3) 少しスモールトークを

S : How was your flight? フライトはいかがでしたか？

B : It was good. It's a long flight as you know, but at least I could enjoy watching some movies. 良かったですよ。長いですけどね、映画を何本が見られましたので。

S : That's great. I like watching movies in a plane, too. How frequently do you visit Japan? いいですね。私も飛行機で映画を見るのは好きですよ。日本へはどのくらいの頻度でいらしていますか？

B : Once, or twice maybe, a year. This is the second visit this year. It's a nice location, by the way. 年に、1回か、2回くらいです。今回は今年2回目です。それにしても、(御社は) いい場所にありますね。

S : Thank you, it is very convenient place to commute and I like it. ありがとうございます。通勤に便利なところで気に入っています。

いずれもたわいない会話ですが、これで場の雰囲気が柔らかくなります。笑顔で相手の目を見ながら話す効果的です。

(4) 適当なところで本題に入っていく

B : How long does it take to the office from your place? ご自宅から職場までどのくらいかかるのですか？

S : About 40 to 45 minutes. Well... as you suggested, we are thinking to have an interview with the USPTO examiner on the outstanding office action... 40～45分くらいです。ところで、ベイツさんが勧めてくださったように、このオフィスアクションに関して米国特許庁の審査官との面談を検討していますが……

雰囲気が和んできたら、適当なところで本題に入っていきます。言葉で表現するのが難しいと感じる場合は、手元の資料をめくる、配布物 (handout) を配るなどして、「そろそろ本題に入りましょう」という動きをするのもいいと思います。このあたりは日本語の場合とあまり変わりませんね。

Q1-2 : 打ち合わせの後は、一緒にディナーに行く予定です。

食べながら2時間も英語で歓談しなければなりません。何を話せばいいのでしょうか？

私も慣れないうちは、食事どころではありませんでしたが、食事を共にするのは、歓迎の意味はもちろん、交流を深めて、より良いビジネス上の関係を築くために有効です。特に知財実務は、仕事の場では難しく硬い話が多いですから、会食の機会を最大限に活用したいところです。

食事の際の無難な話題としては、スポーツ、映画、食べ物が挙げられます。いずれも、ある程度関連する英単語や英語のフレーズを準備しておくといいのですが、興味のないことを調べるのは苦痛です。自分の好きなスポーツや映画をいくつか選んでおけば十分でしょう。

スポーツは、日本でポピュラーでも国によってはあまり知

図表2 各スポーツの盛んな国・地域は？

▶ Check what sport is popular in the country

- Baseball : US, Central America #China, Europe
- Football (Soccer) : World wide #US
- Basketball : US, Spain, Argentina, Greece...
- Cricket (from UK): India, Sri Lanka, Australia, New Zealand
- Golf : US, Europe (UK), Asia (KR, JP, CN, TW), Australia...
- Horse racing : US, Europe, Middle east, Asia (JP, HK, KR)

られていないこともありますので、どこの国の人と話すのかを念頭に置いて準備しましょう（図表2）。映画の場合、有名なハリウッド映画なら多くの人が知っていると思いますが、邦題と原題が異なることもあるのでチェックしておきましょう（図表3）。ディナーやランチの料理については、その英語訳を調べておくとう便利です。特に日本の有名な食べ物については、説明を準備しておくといいでしょう（図表4）。

図表3 邦題と原題が異なる映画

| 邦題         | 原題                 |
|------------|--------------------|
| アナと雪の女王    | Frozen             |
| 塔の上のラプンツェル | Tangled            |
| 天使にラブソングを  | Sister Act         |
| キューティブロンド  | Legally Blonde     |
| デビル        | The Devil's Own    |
| エネミーオブアメリカ | Enemy of the State |
| レナードの朝     | Awakenings         |
| 評決のとき      | A Time to Kill     |

図表4 和食を英語で言えますか？

▶ Popular Japanese food

▶ Okonomiyaki, Omu-rice, Curry-rice, Yakitori, Ramen

▶ Sushi



| 日本語名 | 英語名         |
|------|-------------|
| マグロ  | tuna        |
| カツオ  | bonito      |
| イカ   | squid       |
| ブリ   | yellow tail |
| ホタテ  | scallop     |
| アワビ  | abalone     |
| サバ   | mackerel    |
| イワシ  | sardine     |
| エビ   | shrimp      |
| タコ   | octopus     |

Q1-3：最近のニュースや天気の話をしたと思いますが、どのように材料や用語を調べればいいのでしょうか？

ニュースや天候も気軽に話題にできるトピックですね。ニュースについては、ケーブルテレビやインターネットを通じて海外の有名な放送局が視聴可能な環境であれば、ぜひ利用してください。ただこれらは、アナウンサーがすごく早口なうえ、海外のニュースばかりで話題についていくのが大変

です。そこでもっと気軽に情報を仕入れられるのが、NHKのニュースです。午後7時と9時のニュース番組なら、2カ国語放送がありますので、副音声で、天気予報を含めた身近なニュースを英語で聴くことができます。

## 2. 現地スタッフとの電話会議

Q2-1：米国支社の現地スタッフと電話会議をすることになったので、使えるフレーズがあったら教えてください。

はい。例えば次のようなフレーズが役に立つと思います。

(1) Hello. This is Iwata speaking. Can you hear me?

もしもし、岩田です。聞こえますか？

発言者が分かるよう、名乗ってから話し始めましょう。自分の声が聞こえているかどうか確認するのも大切です。

(2) I am sharing my desktop. Can you see it? こちらの画面を共有しています。見えますか？

(1)と同様、状況を説明・確認しながら進めます。

(3) We have Nakagawa, Shirai and myself from ABC corporation. ABC社からは中川、白井、そして私（岩田）が参加しています。

相手からは参加者が見えないので、参加者全員を紹介しましょう。各人が順番に名前を述べてもいいと思います。

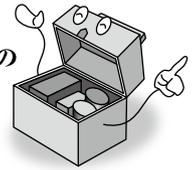
(4) Your voice is breaking up. Please say that again? 声が途切れています。もう一度言っていただけますか？

(5) Can you repeat what you just said? 今言ったことをもう一度言っていただけますか？

(6) Could you speak more slowly, please? もう少しゆっくりお願いできますか？

いずれも、電話会議での頻出フレーズです。しっかり聞き取ることが大切ですので、聞こえにくいときは遠慮なく聞き返す習慣をつけましょう。

もう一步踏み込んで  
理解したい人のための  
知財救急箱



(7) Why don't we try connecting again? 電話をつなぎ直しましょう。

電話回線の調子が悪いときは、一度切ってつなぎ直すと良くなる場合があります。その場合はこのフレーズが使えます。

(8) I think we are done. Have a nice rest of the day. Bye!  
以上ですね（今日の話は終わりましたね）。失礼します。お疲れさまでした。

話が終わったら、このようにして会議を終了します。(8)の英文を直訳すると「この辺で終わりだと思います。この後も良い一日を。さようなら」ですが、私たちが通常用いる日本語に直せば上記のようになります。ちなみに英語には、別れの挨拶としての「失礼します」「お疲れさまでした」に当たるものはありません。その代わりに、上記のような表現を使います。

**Q2-2：電話会議では、米国でのパテントクリアランスについてディスカッションします。どのような準備をしておけばいいのでしょうか？**

日本では「パテントクリアランス」ということが多いですが、グローバルではFTO (Freedom to Operate) やRTP (Right to Practice) といいます。自社製品が他者の権利を侵害しないかどうかについて議論する非常に繊細な話題ですので、メールやレターによるやりとりで不利な証拠を残さないためにも、電話での議論が有効です。関連する用語のリスト (図表5) を参考にしてください。

**Q2-3：実は……、電話会議に参加するのは初めてなのですが、お勧めの練習方法があれば教えてください。**

そうですね！ 初めての電話会議は日本語だとしても緊張しますよね。Face to faceの会議と違って、顔が見えず空気感も伝わりませんから、言いたいことを全てハッキリと声に出す必要があります。また、昔ほどではありませんが、電

話だと声が届くのに時間差がありますし、時々回線の状況が悪くて聞き取りにくくなる場合もあります。さらに、マイクとスピーカーを一体化した電話会議用の機器を使うことが多いので、通常の電話機での通話とは少し勝手が異なります。

このような電話会議特有の状況に慣れるのにお勧めの方法は、スマホのスピーカー機能を利用した練習です。同僚や友人に手伝ってもらい、別々の場所でしゃべってみましょう。このとき、通話アプリを使うと、通常の電話回線より若干聞き取りにくく時間差も大きい場合がありますので、「より聞き取りにくい状況に慣れる」練習になります。英語をしゃべる同僚や友人がいれば、英語でも練習できますね。

今回は、ライティングとプレゼンテーションに関する質問にお答えする予定です。

図表5 FTOに関連する知財用語

|                                  |                |
|----------------------------------|----------------|
| third party patent               | 他者特許           |
| relevant patent                  | 関連特許           |
| patent invalidation trial        | 特許無効審判         |
| opposition                       | 特許異議申立         |
| patentability                    | 特許性            |
| novelty and inventive step       | 新規性と進歩性        |
| prior art                        | 先行技術 (複数形もart) |
| written description requirements | 記載要件           |
| file a law suit / go to court    | 訴訟を提起する        |
| litigation                       | 訴訟             |
| written complaint                | 訴状             |
| injunction                       | 差止             |
| damages                          | 損害賠償           |
| prevail = win                    | 勝訴             |
| fail = lose                      | 敗訴             |



たなか やすこ

日系・米系企業の知財部勤務後2013年に独立。米系企業にて、本国知財部・研究開発部門との英語による知財実務を経験。2017年度日本弁理士会知財ビジネスアカデミー主催「知財英語コミュニケーションワークショップ」講師。

東知研：旧発明協会東京支部に付属した、知的財産権についての弁理士による研究団体(1989年設立)。発明協会の組織変更に伴い任意団体となった。定期研修会には企業知財部員も参加可。